



つじ 隆一 市議員 議会活動報告

社民党仙台市議団

(TEL 214-8717
FAX 711-3453)

宮城野区版

NO. 96

〒983-0826 仙台市宮城野区鶴ヶ谷東2-5-24 TEL 251-4064 FAX 253-2588
事務所 TEL・FAX 252-9511 E-mail: fureai@lilac.plala.or.jp

2017. 7. 1 発行



奥山市長が引退

市民とともに歩む市政の継続を！

4月7日に突然奥山恵美子
仙台市長が次期市長選に立候
補しない旨を表明し、7月の
市長選(23日投票)は新人同士
が争う構図となりました。

奥山市長の突然の辞意は晴
天のへきれきとして受け止め
られ、惜しむ声も少なくあり
ません。前市長の不祥事を受
けての市長就任で、市政への
信頼回復と直後の東日本大震

災からの復興がその重責とな
りましたが、市民協働の市政
運営、国際会議の誘致など評
価するにいとまがありません。

「自死問題」で

調査特別委員会を設置！

新しい市政においても、市
民協働のまちづくり、憲法を
暮らしに活かし、地方分権の
視点に立った運営が求められ
るところです。安心と暮らし
優先の、一人ひとりが大切に
される市政づくりをともに進
めましょう。

2年7カ月の間に仙台市立
中学校の3人の生徒が自死す
るとい痛ましい事件(15年
9月、16年2月、17年4月)

に乗り出しましたが、自死の
原因究明には至っていません。
とくに16年のケースではいじ
めの要因すら解明できず、保
護者より仙台市に対して再調
査の要請があり、仙台市長の
下に第三者委員会を設置する
ことになりました。

が起きました。い
ずれも「いじめ」
が原因ではないか
という疑念があり、
今年4月の件では
教師による体罰の
実態も浮き彫りに
なりました。

今年4月の事案では、昨年
度に8件のいじめが報告され
ていましたが、保護者への報
告が不十分で、かついじめた
生徒の保護者へは報告されて
いなかったこと、1年生の担
任から2年生の担任への引き
継ぎが不十分だったことや学
校全体で共有されていなかった
ことなどが明るみになって
います。いじめに関するアン

このような事態の中で、議
会として傍観することは許さ
れないという立場から対応を
検討してきました。そして、「事
実関係の把握と原因の究明を
行い、速やかに、いじめ及び
体罰の防止策を講じることを
求め、児童・生徒が安心して
健全な学校生活が過ごせるよ
うにすること」を目的とした
「いじめ問題対策調査特別委
員会」を全議員で設置してい
くこととなりました。



市議会でのいじめ問題の学習会(6/20)

第2回定例市議会報告

学校給食費の公会計化が
具体的に動き出しました！

計13議案を審査

平成29年第2回定例市議会は6月8日開会、23日閉会の日程で開かれ、計13件の議案審査を行いました。

まず、一般会計補正予算で

は、仙台市国家戦略特別区域において、一般社団・財団法人に対する融資制度のための地域産業金融支援事業費の追加として3億円が計上されました。また、学校給食費の公

会計化に向けた給食会計システムの構築・運用のために1億3400万円を債務負担行為として設定（平成30～35年度）することが提案されまし

た。

都市公園内の保育所等
整備のための条例改正

条例関係では、雇用保険法の改定に伴い、市職員の退職手当（主に中途退職）が雇用保険法で定める額を下回ると



中山とびのこ保育園（HPより）

きが増額できるための仙台市職員退職手当条例、国家戦略特別区域法に基づいて都市公園内に保育所等を整備（すでに仙台市では29年4月から中山のとびのこ公園内に「中山とびのこ保育園」が開所）することができるとの都市公園条例、若林区中央市民センターの位置を変更する市民センター条例の一部を改正する条例が提案されました。

政務活動費の
インターネット公開へ

条例を改正

市議会議員に交付されている政務活動費の用途について、現在は仙台市の情報公開条例に準じて公開されていますが、これをさらにインターネット

公開することについて、議会内で議論を続けてきました。一部の会派が先に12月の議会に条例改正案を提出していましたが、これに対しては、

つじ隆一当面の
主な行動予定

- 7. 6 防災・減災推進調査特別委員会
- 7. 8 市立学校職員労組定期大会
- 7. 9 仙台市長選告示
- 7.10 佐高信政治塾
- 7.11 宮城野区納涼名刺交換会
- 7.14 仙台市嘱託職員労組定期大会
- 7.16 市政を語る集い
(予定・燕沢コミセン)
- 7.19 仙台市社会福祉審議会老人福祉部会
- 7.21 市民教育委員会
- 7.23 仙台市長選投票日
- 7.25 燕沢地区社協理事会
- 7.30 燕沢学区民まつり
- 8. 8 社民党市議団他都市視察予定（～10）
- 8.17 社民党全国自治体議員団研修
（～19沖縄）
- 8.19 葛蒲沢町内会他盆踊り大会
- 8.27 自治労全国自治体議員連合総会・
自治労全国大会（～30 新潟市）

その他の案件としては、清掃工場に搬入される事業系ごみについて、再生利用が可能な資源物等の混入状況の検査のための「自走式搬入物検査機」を購入するための財産の取得に関する件が上程された

他、仙台市人事委員会の委員の選任、人権擁護委員の候補の推薦に関する人事案件も上程されました。

これらは全て可決成立しました。

「使途の説明責任を果たし透明性を確保する」という趣旨による「仙台市政務活動費の交付及び使途の公開に関する条例」としてまとめられ、今議会に5会派の議員提案で上程されました。これに対しては、先に提出していた一部会派から反対の意見がありましたが、23日の本会議で可決成立しました。29年度分から公開されますが、時期は30年度に入ってからということになります。

学校給食費の「公会計化」とは？

仙台市立学校の給食はセンター方式（小学校57校、中学校44校）と単独調理校方式（小学校66校、中学校12校、特別支援学校1校、定時制高校2校）で供給されています。その給食費は、センター方式は仙台市が直接徴収する「公会計」となっていますが、単独調理校では学校が直接食材を購入し、調理・供給して、その給食費は直接学校に納入する「私会計」となっています。そのため会計の透明性の問題や、給食費の納入にかかる督促など教職員の負担の問題などが指摘されてきました。社民党市議団はこの問題を98年から取り上げ、「公会計化」を求め続けてきました。ようやく16年度から市教委が取り組む姿勢を見せはじめ、今議会で公会計へ事務の効率化等のためのシステム改修費が計上されました。19年度から実施されることになっています。

仙台市長選に臨む

社民党市議団の政策

三つの基本姿勢と五つの基本政策

～市民とともに明日の輝く
仙台をめざして～

《基本姿勢》

1. 奥山市政を継承し、市民協働のまちづくり
2. 憲法を守り、暮らしに活かす市政
3. 地方自治・分権社会にふさわしい市政

《基本政策》

1. 子ども・若者の未来を応援します
 - いじめをなくし、命と人権を大切にする教育をめざします
 - 少人数学級の早期実現と教職員の負担軽減策を図ります
 - 仕事と家庭の両立を支援し、保育所待機児童の早期解消をめざします
 - 男女平等、多様性を認め合えるまちづくりを進めます
 - 貧困と格差のない社会をめざします
2. 市民の暮らしの安心を守ります
 - 高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまちづくりを進めます
 - 障がい者が自立して働き、暮らせるまちをめざします
 - 救急医療体制、在宅医療体制の拡充を図ります
 - 防災・減災の人・まちづくりを進めます
 - 震災復興の加速と震災の教訓を風化させない取り組みを強化します
3. 元気な経済と都市のブランド力を高めます
 - 歴史と文化・スポーツのまちづくりによる交流人口の拡大をめざします
 - 楽都仙台の魅力を高めるとともに音楽ホールの整備をめざします
 - 産学官協働によるブランド産業の育成を図ります

- 中小企業及び新規起業、若者の就業の支援に取り組みます
 - 活気あふれる商店街づくりを推進します
 - 農業の担い手育成、仙台ブランド農産物の発信を進めます
4. 魅力ある都市づくりと世界に誇れる環境都市をめざします
 - 東北の中核都市としてのゲートウェイ機能を果たします
 - 生活確保のための地域交通を充実させます
 - 豊かな自然環境を守り、低炭素社会をめざします
 - 持続可能なエネルギー政策を進めます
 5. 分権社会にふさわしい市民力を活かした市政運営をめざします
 - 情報の公開と市民参加型の市政運営に努めます
 - 特別自治市実現を始め分権社会にふさわしい自治制度を求めていきます
 - 公共施設の老朽化対策を進めます
 - 防災拠点機能の視点から市役所本庁舎の建て替えを遂行します

市長選挙を前に 市職労地方自治研究集会を開催！

5月20日、仙台市職員労働組合主催の「第30回地方自治研究集会」が開催されました。市職労では、つじ議員等も参加する政策プロジェクトで、7月の市長選を見据えて、市民及び市職員のアンケートを実施してその分析を行い、4年間の奥山市政の総括と課題を議論してきました。市民アンケートでは奥山市政に対し

ては51%強の方が、市職員は約70%の方が評価するという結果も出ていました。

そして、つじ議員がその分析結果を報告するとともに、市民が望む政策等について問題提起を行いました。

また、集会では東北大学大学院社会学研究科の長谷川公一教授による「市民は仙台市政に何を求めているか」と題した講演も行われました。

社民党市議団は市政に関する問われる課題を整理し、政策としてまとめました。



つじ隆一の活動日誌

- 4. 1 岩切消防協会総会
- 4. 5 佐高信政治塾
- 4.80 市民と野党をつなぐ春の野外集会
- 4.10 燕沢小入学式
- 4.11 西山中入学式
- 4.12 仙台市林野火災防備訓練
- 4.13 仙台市労連結成70周年記念レセプション
- 4.16 栗原・登米市議選告示(23日投票)
- 4.17 新浜「みんなの家」会館式典
- 4.19 仙台市社会福祉審議会
- 4.21 市民教育委員会
- 4.22 ソキウスせんだい理事会、燕沢小PTA歓送迎会
- 4.23 岩切消防分団歓送迎会
- 4.28 王城寺原米軍実弾演習反対申し入れ
- 4.29 メーデー宮城県大会
- 5. 3 宮城県護憲平和センター総会、憲法を活かす宮城県民集会
- 5. 8 燕沢学区町内会連合会総会
- 5.12 市民教育委員協議会(中学生自死問題)
- 5.13 王城寺原米軍実弾演習反対集会
- 5.16 燕沢東特別養護老人ホーム地元説明会
- 5.17 防災・減災推進調査特別委員会
- 5.19 市民教育委員会、宮城野区職員・選出議員意見交換会
- 5.20 市職員労働組合地方自治研究会集
- 5.21 燕沢学区文化振興会総会
- 5.22 市議会議員協議会(中学生自死問題)
佐高信政治塾
- 5.24 燕沢地域包括支援センター地域ネットワーク会議
- 5.25 燕沢地区社協理事会
- 5.26 宮城野区社協地区社協会長会議
- 5.27 ソキウスせんだい定期総会
- 5.28 燕沢小・体育振興会合同運動会
- 5.31 第2回定例市議会議案説明
- 6. 1 社民党仙台支部連合定期大会
- 6. 3 がんばれ社民党OBGの会総会
- 6. 5 燕沢防犯協会発足式
- 6. 6 反核平和の火リレー出発式
- 6. 7 社会福祉審議会高齢部会
- 6. 8 第2回定例市議会開会
- 6.12 仙台市総合防災訓練
- 6.14 佐高信政治塾
- 6.16 自治労宮城県本部退職者会総会
- 6.17 燕沢地区社協第17回定期総会、
反核平和の火リレー到着式・非核平和行進
- 6.20 市議会「いじめ問題学習会」
- 6.21 市民教育委員会
- 6.22 みやぎ生協共同購入中央センター開所式
- 6.23 第2回定例市議会閉会
- 6.24 新田地区社協総会
- 6.26 燕沢児童館地域連絡会
- 6.28 燕沢地域包括支援センター地域ケア会議
- 6.30 宮城野区社会福祉協議会

地域から防災力の向上へ

4月12日仙台市林野火災防備訓練が、太白区柳生地区名取川河川敷で実施され、視察を行いました。



6月12日の市民防災の日、仙台市総合防災訓練は市民参加型・身体保護訓練(シエイクアウト)として実施されました。



つじ議員が委員長を務める市議会防災・減災推進調査特別委員会は、防災人づくり、市民防災学習、地域連携などをテーマにしていますが、5月17日の委員会では、菅原福住町町内会長をお招きし、地域からの防災について学びました。



◆憲法施行70周年。改憲を許さない◆

5月3日憲法記念日に開催された「憲法を活かす宮城県民集会」で水島朝穂早大教授が記念講演を行いました。集会には一千名が参加。



◆「共謀罪」の強行採決に抗議◆

平成の治安維持法と言われる「組織的犯罪処罰法」の改正案が6月14日早朝強行採決されました。つじ議員は一貫して抗議活動を展開。

